

令和5年度 部の運営方針管理書

部 局 名	建設部
部 局 長 名	篠崎 啓一
部の運営方針	<p>●第四次総合計画の基本目標「誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり（安全・安心）」では浸水対策の推進、「快適で住み続けたいくなるまちづくり（都市基盤・公共交通）」では公共交通の利便性向上、安全で快適な道路の整備、下水道の整備と普及を進めていきます。令和5年度は次の事業に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none">・安全で快適に通行できる道路を維持するため、道路ストックの点検を実施し、橋梁や舗装の修繕を進めるとともに、排水施設や街路樹の適切な維持管理を行います。・街路灯の管理については、各自治会のLED灯への推奨の啓発を引き続き図ることで、より一層のLED化を進め、市内街路灯のさらなるLED化を進めるとともに、令和4年度までにLED化が完了した自治会が管理する街路灯については、管理移管を希望する場合は、市で管理を行っていきます。・生活道路の安全性や快適性を確保するため、歩道のバリアフリー化や、道路の拡幅・隅切の整備、道路排水施設の整備・改修を行います。・幹線道路網の整備では、下ヶ戸・中里線外1線の残り区間の整備に向けて、関係機関との協議を引き続き行いながら、用地取得に取り組みます。・下新木踏切道の改良では、残りの用地取得を進めます。・安全で快適な自転車利用環境を創出するため、自転車ネットワーク計画を含めた自転車活用推進計画の検討を行います。・警察署・交通安全協会などと連携して交通安全教室や普及啓発活動を推進することで、交通安全意識の向上を図り、交通安全対策に取り組みます。・JR東日本が実施する我孫子駅構内エレベーター工事や、我孫子駅と天王台駅の緩行線ホームのホームドア工事に支援を行います。・あびバスが地域に根付いた公共交通となるよう取り組んでいきます。・地域公共交通協議会においては、地域公共交通計画の作成を進めると共に、（仮称）シャトルバスなどの新たな公共交通の検討を進め、地域交通の活性化・維持確保を目指します。・老朽化が進む市管理の駅施設については、包括管理受託者が作成した修繕計画に基づき、長寿命化を図ります。・公共下水道事業は、経営戦略に基づき地方公営企業として計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組みます。・下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の修繕・改築を行います。・下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1号幹線の整備を進めるほか、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区の整備を進め、下水道の普及に努めます。・下水道総合地震対策事業は、重要な幹線等のマンホール浮上防止の工事を実施するほか、第IV期計画（令和6年度～令和10年度）の策定を行います。・水害に強いまちづくりの一環として、床上浸水が発生している地区の整備を重点的に進めます。布佐排水区、柴崎排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管整備後の復旧工事などを行います。また、市内の各地区では、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を行います。・既設のポンプ施設や排水施設等が確実に機能するよう定期的点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。

令和5年度 課の目標管理書

課名：建設部 道路課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・道路機能を確保するため、維持管理の充実を図ります。
- ・安全で快適に通行できる道路整備を進めます。
(道路拡幅、路面補修及び道路施設の更新工事)
- ・計画的な雨水排水施設の整備改修を進めます。
- ・誰もが安全で快適に通行できる歩行者空間の確保を図ります。(バリアフリー、歩道工事)
- ・交通事故のない安全な交通環境整備を進めます。(道路交通安全施設の整備、維持管理)
- ・災害に強い街づくりの一環として市内道路橋梁の長寿命化計画に基づき修繕を進めます。
- ・街路灯の保守点検強化、LED化の普及を進めます。
- ・公共測量に必要な公共基準点の世界測地系への変換業務については、令和4年度の1級基準点変換作業に引き続き、2級基準点の変換作業を行います。
- ・幹線道路網の整備では、下ヶ戸・中里線外1線の用地取得を引き続き進めます。
- ・下新木踏切の改良では、引き続き用地取得に向け、交渉を行っていきます。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路の整備・改良	
	担当部署名	建設部 道路課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-4 安全で快適な道路の整備	
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路については、将来交通量や費用対効果を踏まえ、計画的な整備を進めます。 ・狭あい道路や交通に課題のある路線については、円滑な道路通行を図るため、道路改良・整備を計画的に進めていきます。 ・通学路の安全確保のため、関係機関との点検で指摘があった路線については、早期の安全確保に努めます。 ・JR我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ、市のシンボルロードである「公園坂通り」は、通過交通の抑制を図り、歩行者にやさしい「歩きたくなるみち」として計画的に整備を進めます。 		
関連する市の計画等	都市計画マスタープラン		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	市道24-003号線等(妻子原地先)の改良	指	土谷津地区の道路整備
	道路用地の管理		新木駅北口地区の道路整備
	開発行為の指導・道路用地の寄付帰属	指	布佐小学校入口交差点改良事業
	手賀沼公園・久世家線の整備	指	並木小学校通学路整備
	下新木踏切道の改良	指	公園坂通りの整備
	高野山新田交差点改良		
	市道21-039号線(高野山地先)道路整備		
	指 下ヶ戸・中里線外1線の整備		
指 中峠・古戸の道路整備			
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	下ヶ戸・中里線等用地取得事業 H30~R5 668,415千円、下新木踏切道用地取得事業 R4~R7 89,331千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	107,520	54,112	6.08	0	0.00	161,632	9,350	0	57,400	0	94,882
令和4年度	決算見込額	663,096	19,920	2.40	0	0.00	683,016	298,167	0	336,100	0	48,749
令和5年度	当初予算額	311,898	25,710	3.00	0	0.00	337,608	24,214	0	166,100	0	147,294
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	手賀沼公園・久世家線の整備進捗率	%	目標値	100	100			
			実績値	95	99			
活動指標	土谷津地区の道路整備進捗率	%	目標値	30	70	99	100	
			実績値	30	70			
活動指標	布佐小学校入口交差点改良事業進捗率	%	目標値	25	75	95	100	
			実績値	25	30			
活動指標	並木小学校通学路整備進捗率	%	目標値	0	10	40	100	
			実績値	0	10			
活動指標	公園坂通りの整備進捗率	%	目標値	0	2	4	4	8
			実績値	0	2			
活動指標	認定路線等の告示率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
成果指標	下ヶ戸・中里線外1線の整備事業における契約権利者数(残21人)	人	目標値	5	5	4	12	
			実績値	0	0			
成果指標	下新木踏切道の改良事業における契約権利者数(残3人)	人	目標値	2	1	1	2	
			実績値	0	0			

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	移動しやすい歩道の整備	
	担当部署名	建設部 道路課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-4 安全で快適な道路の整備	
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。	
事務事業の目的・概要	障害者や高齢者、ベビーカー・車椅子利用者など、誰もが安全に安心して快適に移動できるよう、歩道整備やバリアフリー改修を進めます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	バリアフリー歩道改良		
	我孫子隧道の歩道改修		
	白山跨線人道橋延伸整備及び信号機の設置		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	4,990	2,047	0.23	0	0.00	7,037	0	0	0	0	7,037
令和4年度	決算見込額	0	21,666	2.85	0	0.00	21,666	0	0	0	0	21,666
令和5年度	当初予算額	0	27,456	3.45	0	0.00	27,456	0	0	0	0	27,456
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動指標	バリアフリー歩道改良進捗率	%	目標値	100	100	100	100
				実績値	100	100		
	活動指標	白山跨線人道橋延伸検討進捗率	%	目標値	10	20		
				実績値	10	10		
	活動指標	我孫子隧道歩道対応策検討進捗率	%	目標値	20	30		
				実績値	20	20		
				目標値				
				実績値				

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路環境の維持
	担当部署名	建設部 道路課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-4 安全で快適な道路の整備
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。
事務事業の目的・概要	道路情報の管理や情報提供を行うとともに、良好な道路環境を確保するため、事業者に適切な許可や確認を行います。	
関連する市の計画等	橋梁長寿命化計画、舗装の個別施設計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	市道の認定、廃止及び用途廃止	道路環境の維持(経常的経費)
	放置車両の処理	道路の維持管理作業(土木センター)
	法定外公共物管理	道路管理瑕疵の処理(訟務)
	街路灯の新設及び維持管理	街路灯補助金の交付
	道路に関する相談への対応	車両制限の許可
	道路の維持補修	道路占用申請等の許可・承認事務
	道路パトロール	橋梁長寿命化修繕事業
	道路台帳の修正	道路の放射能対策
	道路境界の査定	公共基準点の座標変換
	道路情報の提供(台帳、確定図の閲覧)	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	LED街路灯賃借 H28~R7 299,754千円	

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	673,960	127,804	14.36	0	0.00	801,764	60,866	0	106,100	1,491	633,307
令和4年度	決算見込額	472,148	74,427	9.50	4,776	1.80	551,351	24,428	0	27,300	751	498,872
令和5年度	当初予算額	563,719	73,642	9.40	7,458	2.50	644,819	14,400	0	96,400	3,515	530,504
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	年間で予定している 橋梁修繕・点検事業業務の進捗率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
活動 指標	年間で予定している道路の 維持補修工事の進捗率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

令和5年度
課の目標管理書

課名：建設部 下水道課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

・経営戦略に基づき地方公営企業として計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組めます。

・下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の修繕・改築を行います。

・下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1号幹線の整備を進めるほか、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区の整備を進め、下水道の普及に努めます。

・下水道総合地震対策事業は、重要な幹線等のマンホール浮上防止の工事を実施するほか、第IV期計画（令和6年度～令和10年度）の策定を行います。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道事業の健全経営	
	担当部署名	建設部 下水道課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-6 下水道の整備と普及	
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。	
事務事業の目的・概要	下水道事業を安定的に経営していくため、自らの経営を的確に把握し、健全経営に努めます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	下水道ストックマネジメント事業		
	下水道使用料及び下水道事業受益者負担金の賦課徴収業務		
	下水道排水設備指定工事店申請業務		
	健全経営を優先した下水道計画の確立		
	予算・決算業務による経営分析		
	下水道事業会計への繰出金(下水道課経営安定化出資分)		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	165,576	52,510	5.90	3,800	1.50	221,886	9,600	0	9,800	171,951	30,535
令和4年度	決算見込額	232,164	52,075	5.90	1,779	0.80	286,018	28,042	0	38,000	169,140	50,836
令和5年度	当初予算額	325,856	39,645	4.50	2,717	0.80	368,218	23,965	0	39,100	164,302	140,851
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	下水道使用料未納率	%	目標値		0.5	0.5	0.5	0.4
			実績値		未確定			
活動 指標	下水道事業受益者負担金未納率	%	目標値		0.97	0.96	0.95	0.93
			実績値		未確定			
成果 指標	経費回収率	%	目標値	86.2	92.8	92.8	92.8	100
			実績値	82.5	未確定			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道施設の維持管理
	担当部署名	建設部 下水道課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-6 下水道の整備と普及
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。
事務事業の目的・概要	老朽化施設の改築・修繕や雨水の浸入対策など、計画的かつ効率的に維持管理を進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	污水管渠維持管理事業	
	污水中継ポンプ場維持管理	
	総合地震対策事業 (第Ⅲ期)	
	排水設備の審査及び竣工検査	
	流域関連公共下水道不明水対策事業 (第Ⅰ期)	
	久寺家污水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業	
	久寺家1・2丁目地区不明水対策事業 (No5流域)	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	118,199	24,475	2.75	1,267	0.50	143,941	19,800	0	22,000	66,018	36,123
令和4年度	決算見込額	124,998	24,288	2.75	1,291	0.40	150,577	7,640	0	13,600	69,487	59,850
令和5年度	当初予算額	114,283	25,595	3.10	679	0.20	140,557	5,000	0	0	70,500	65,057
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	マンホール浮上防止設置個所 (第Ⅲ期)	件	目標値	23	27			
			実績値	23	26			
活動 指標	マンホールトイレ設置個所 (第Ⅲ期)	件	目標値	16	0	8		
			実績値	16	0			
成果 指標	総合地震対策事業進捗率	%	目標値	80	82	94		
			実績値	80	82			
成果 指標	不明水対策事業進捗率	%	目標値	38	59	79	100	
			実績値	38	59			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道管路の整備
	担当部署名	建設部 下水道課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-6 下水道の整備と普及
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。
事務事業の目的・概要	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めます。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	指	下ヶ戸西側地区の下水道管路整備
		下ヶ戸北側地区の下水道管路整備
	指	久寺家1・2丁目地区の下水道管路整備
	指	湖北駅北口(東側・西側)地区下水道管路整備
		青山地区の流域下水道への接続事業
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	120,522	29,815	3.35	0	0.00	150,337	32,831	0	73,700	17,071	26,735
令和4年度	決算見込額	204,096	28,638	3.35	0	0.00	232,734	74,990	0	115,900	19,218	22,626
令和5年度	当初予算額	540,221	25,318	2.95	679	0.20	566,218	193,679	0	316,700	29,618	26,221
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	公共下水道管布設延長	m		目標値	1,118	1,127	767	1,565	1,182
				実績値	579	未確定			
成果 指標	公共下水道管布設総延長	m		目標値	330,728	331,855	332,622	334,187	335,369
				実績値	330,189	未確定			
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

令和5年度
課の目標管理書

課名：建設部 治水課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

・排水区の整備では、床上浸水が発生している地区を重点的に整備を進め、布佐排水区、柴崎排水区では雨水幹線の整備を進めます。若松地区では、バイパス管整備後の復旧工事を行います。また、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を行います。

・排水施設の維持管理では、築後30年が経過している金谷排水機場のポンプなどを令和5年から令和7年までの3か年で集中的に改修工事を行います。また、既設のポンプ施設や排水施設等が確実に機能するよう定期点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	排水区の整備
	担当部署名	建設部 治水課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-2 浸水対策の推進
	施策の展開内容	市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。 さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。
事務事業の目的・概要	市街地での浸水被害を軽減するため、計画的な雨水排水施設の整備を進めます。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	指	柴崎排水区の整備(柴崎幹線整備事業)
	指	布佐排水区の整備
	指	若松第1～第5排水区の整備
		緊急浸水対策
継続費設定事業	布佐排水区の整備(雨水幹線整備工事5工区分) R4～R5 290,000千円、布佐排水区の整備(雨水幹線整備工事6工区分) R5～R6 303,000千円	
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	705,104	34,532	3.88	0	0.00	739,636	245,110	0	424,501	0	70,025
令和4年度	決算見込額	945,477	35,130	4.20	1,439	0.60	982,046	308,200	0	566,300	6,000	101,546
令和5年度	当初予算額	1,034,074	33,168	3.95	1,653	0.60	1,068,895	304,681	0	639,000	0	125,214
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	柴崎排水区の整備率 (総延長 約1950m)	%	目標値	7.7	10.9	16.3	20.9	24.6
			実績値	7.7	10.9			
活動 指標	布佐排水区の整備率 (総延長 約1910m)	%	目標値	6.6	13.5	22.7	29.4	40.1
			実績値	6.6	6.6			
活動 指標	若松第1～第5排水区の整備率 (総延長 約1270m)	%	目標値	82.7	100	100		
			実績値	79.9	84.1			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	排水施設の維持管理
	担当部署名	建設部 治水課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-2 浸水対策の推進
	施策の展開内容	市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。 さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。
事務事業の目的・概要	既存の雨水排水施設の機能を確保するため、適切に維持管理していきます。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	排水施設維持管理	
	排水施設維持補修	
	つくし野川の維持管理	
	指 金谷排水機場の改修	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	133,388	45,301	5.09	0	0.00	178,689	0	0	3,500	1,533	173,656
令和4年度	決算見込額	152,902	39,055	4.70	360	0.15	192,317	0	0	10,000	2,260	180,057
令和5年度	当初予算額	271,183	41,018	4.95	413	0.15	312,614	0	0	102,100	25,591	184,923
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	排水施設 (22箇所) 点検回数	回	目標値	192	192	192	192	192
				実績値	192	192		
活動 指標	金谷排水機場長寿命化進捗率	%	目標値			15	23	33
				実績値				
指標			目標値					
				実績値				
指標			目標値					
				実績値				
指標			目標値					
				実績値				
指標			目標値					
				実績値				

令和5年度 課の目標管理書

課 名：建設部 交通政策課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・ JR東日本が行う我孫子駅、天王台駅のホームドアの整備について支援を行っていきます。
- ・ あびバスが地域に根付いた公共交通となるよう安全で快適な利用、運行を行い、速達性を維持しつつ地域の意見を反映した運行方法を検討していきます。
- ・ 地域公共交通協議会において、日本大学の協力を得つつ、地域公共交通計画の作成を進め、地域交通の活性化・維持確保を目指します。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した公共交通の回復やバス利用数増に向けた取り組みを検討します。
- ・ 東部地区の公共交通の改善と早達性を旨としたバス路線の実証運行の検討をします。
- ・ 環境にやさしい自転車の活用を推進するため、自転車活用推進計画の策定に向けた庁内検討を実施します。
- ・ 老朽化が進む市管理の駅施設については、我孫子市駅施設長寿命化計画(個別施設計画)及び包括管理受託者が作成した修繕計画に基づき、修繕を行いながら長寿命化を図ります。
- ・ 交通社会情勢の変化等を踏まえ、「高齢者の交通安全対策」及び自転車保険加入の義務化を含む「自転車の安全利用対策」、飲酒運転の根絶を含む「悪質・危険な運転者への対策」の強化に重点を置き、交通安全対策を推進していきます。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	交通安全普及啓発活動の推進		
	担当部署名	建設部 交通政策課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-5 交通安全の推進		
	施策の展開内容	交通事故から市民を守り、交通マナーや安全意識の向上を図るため、警察などの関係機関と連携し、安全な交通環境の整備を進めます。		
事務事業の目的・概要	警察・交通安全協会などと連携して交通安全教室や普及啓発活動を推進することで、交通安全意識や自動車と自転車の運転マナーの向上を図ります。			
関連する市の計画等	第1 1次我孫子市交通安全計画			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	交通安全普及啓発活動の推進			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	397	5,038	0.55	2,680	0.80	8,115	0	0	0	0	8,115
令和4年度	決算見込額	384	5,038	0.55	2,846	0.83	8,268	0	0	0	0	8,268
令和5年度	当初予算額	485	5,856	1.10	0	0.00	6,341	0	0	0	0	6,341
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	自転車乗車中における交通事故発生 件数	件	目標値	75	73	71	69	63
			実績値	64	52			
成果 指標	交通事故による負傷者数	人	目標値	370	365	360	355	340
			実績値	292	272			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域公共交通維持確保と利便性向上	
	担当部署名	建設部 交通政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-3 公共交通の利便性向上	
	施策の展開内容	誰もが安全に安心して快適に地域で暮らせるよう、鉄道やバス、タクシーなどの利便性向上とバリアフリー化を進めていきます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通の維持確保と充実を図るため、民間事業者と協力し、観光事業などと連携した利用の促進に取り組みます。 民間施設の送迎バスなど地域の輸送資源を活用し、地域公共交通を補完していきます。 		
関連する市の計画等	我孫子市移動等円滑化基本構想		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	事業者等の送迎バスの空席を活用した外出応援事業		
	我孫子市地域公共交通協議会運営（市民バスの運行）		
	指（仮称）シャトルバスの実証運行		
	新型コロナウイルス感染拡大及び燃料価格高騰に伴う公共交通事業者支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	77,244	12,068	1.36	0	0.00	89,312	4,870	0	0	0	84,442
令和4年度	決算見込額	88,009	5,495	0.70	0	0.00	93,504	7,290	0	0	0	86,214
令和5年度	当初予算額	80,616	7,065	0.90	0	0.00	87,681	0	0	0	0	87,681
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	送迎バスパスカード申請件数	件	目標値	-	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績値	-	454			
活動 指標	地域公共交通確保維持に向けた協議回数	回	目標値		4	4	4	4
			実績値	1	2			
成果 指標	民間バス路線数（維持確保）	路線	目標値		9	9	9	9
			実績値	9	9			
成果 指標	民間バス系統数（維持確保）	系統	目標値		34	34	34	34
			実績値	34	34			
成果 指標	市内タクシー台数（維持確保）	台	目標値		82	77	77	77
			実績値	82	77			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鉄道の輸送力と利便性向上/駅施設整備・維持・管理業務
	担当部署名	建設部 交通政策課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-3 公共交通の利便性向上
	施策の展開内容	誰もが安全に安心して快適に地域で暮らせるよう、鉄道やバス、タクシーなどの利便性向上とバリアフリー化を進めていきます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR東日本が行う、ホームエレベーターやホームドアなどの駅構内の施設の整備・改修及び駅の魅力を向上させるための新たな施設の整備について支援していきます。 ・ 駅利用者の安全性や快適性を保つため、市が整備したエレベーター・エスカレーターや自由通路の効果的な維持管理を行います。 	
関連する市の計画等	我孫子市駅施設長寿命化計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	駅施設維持管理事業	
	指 我孫子・天王台駅ホームドア整備	
	各駅エレベーター・エスカレーター等の整備	
継続費設定事業	我孫子駅構内エレベーター整備工事負担金 R2~R5 560,000千円	
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	265,617	12,014	1.36	0	0.00	277,631	0	0	91,659	0	185,972
令和4年度	決算見込額	222,626	7,850	1.00	0	0.00	230,476	0	0	120,000	0	110,476
令和5年度	当初予算額	189,550	8,635	1.10	0	0.00	198,185	0	93,332	60,000	0	44,853
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	公共交通事業者とのバリアフリーに関する協議回数	回	目標値		4	4	4	4
			実績値	1	2			
成果 指標	バリアフリー対応駅数(駅構内外)	台	目標値		4	4	4	4
			実績値	4	4			
成果 指標	UDタクシー導入台数	台	目標値		14	15	16	19
			実績値	12	14			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路環境の維持
	担当部署名	建設部 交通政策課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-4 安全で快適な道路の整備
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。
事務事業の目的・概要	道路情報の管理や情報提供を行うとともに、良好な道路環境を確保するため、事業者に適切な許可や確認を行います。	
関連する市の計画等	自転車駐車場長寿命化計画、橋梁長寿命化計画、舗装の個別施設計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	自転車等駐車対策事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	決算見込額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	当初予算額	160,731	8,229	1.20	0	0.00	168,960	0	0	0	0	168,960
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	放置自転車警告件数	件	目標値		1,800	1,750	1,700	1,550
			実績値	1,500	1,649			
成果 指標	自転車駐車場利用件数	件	目標値		8,200	8,300	8,400	8,600
			実績値	8,036	7,274			
指標			目標値					
			実績値					
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				